

見どころ紹介

①グラマトフィラム スペシオサム

株の大きさが世界最大のランとして有名で、株の高さが7mになるものもあって、株の高さが7mになるものもあってと言われています。別名タイガーオーキッドと呼ばれており、花色が黄に茶色の斑点があることからきていると思われます。



②タッカ インテグリフォリア

ホワイトバットフラワー、ホワイトキャットとも呼ばれ、コウモリのような、ネコのような奇妙な花形をしています。白い部分は苞で、真ん中の黒っぽい部分が花です。

③オウゴチョウ

漢字で書くと『黄胡蝶』。読んで字のごとく、蝶のように華やかな花をたくさん咲かせています。カリブ海の島国バルバドスの国花で、国章にも花の絵柄が象徴的に取り入れられています。



⑤カトレア類

中南米原産の洋ランで、特別展示室では主に交配種を展示しています。花の色が鮮やかで、香りもよいものがたくさんあり、色彩、花の大きさ、株の大きさなどにもさまざまなタイプがあります。ときわミュージアムオリジナル品種もご覧いただけます。

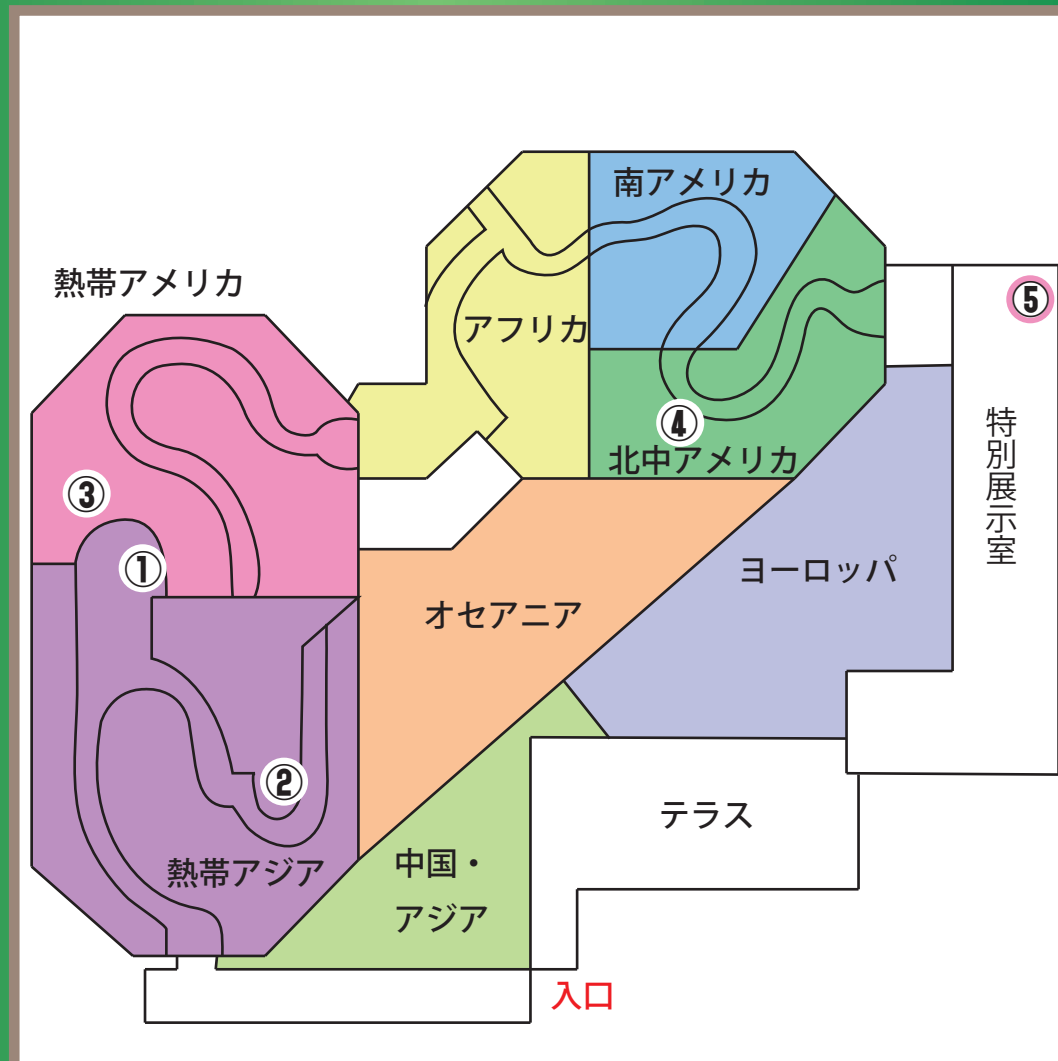


※天候等により、開花時期等が変わる場合があります。ご了承ください。

ときわミュージアム 世界を旅する植物館

11月の見どころ

2017.10.29作成



コンシェルジュのひとりごと

リニューアルオープンからちょうど半年がたちました。かなり密度の濃い半年でした。移植された植物達の配置先を頭に入れ、そこに配置された理由を確認します。また、新規導入された植物について、各専門スタッフと学術的な確認をします。確認したことは、他のスタッフやボランティアにわかり易く伝えなければなりません。同時にお客様にガイドすることになります。私の人生で、一番時間が早く過ぎた半年だったかもしれません。

リニューアルに当たって、私の意見・希望を取り入れていただいたのは二件。①温室の入口と出口を従来の逆に

すること。②サボテンの進化説明の為、サボテンの祖先である「空キリン」を南・北中アメリカゾーン入口に植栽し、出口に、進化の最終形と言われる「ロゼッタ型のサボテン（岩牡丹等）」を植栽すること。その「空キリン」。トンネルを抜けるとすぐ右手にあります。かなり地味で、意識しないと見落としてしまいます。とてもサボテンには見えませんが、サボテンです。何故、それが本当にサボテンと言えるのか、合理的な説明ができます。興味のある方は、温室内のスタッフに聞いてみて下さいね。

植物館の中の、色々なことに色々な意味があります。そのことを考えながら回るのも一興ですよ。 (コンシェルジュ 齋藤)

イベント等のご案内

チームラボ 宇部市ときわ公園 2017 夜間
世界を旅する植物に住まう生き物たち

11月5日(日)まで 有料

入場料：一般 500 円、高校生以下無料

第 27 回 UBE ビエンナーレ 入選模型作品展
10/1(日)~11/26(日) 無料

実物制作指定作品 18 点を含む計 40 点の
入選模型作品を展示。

ハーブ公開講座 有料 要事前申込

～ルームスプレーとハーブクリームを
つくって冬を乗り切りましょう～

11/22(水) 10:00~, 13:30~ (各 10 名)

植物材料等を使って、ルームスプレーと
ハーブクリームを作ります。

※受付開始 11月6日(月) 9:00~

宇部市芸術祭
東洋蘭展 無料

A展 11/25(土)~11/26(日)

B展 11/17(金)~11/19(日)

特に記載のない場合、会場はときわミュージアムです。